

プラスチック類の出し方

有害ごみの出し方

週1回収集

「プラスチック類」と「有害ごみ」は同時に収集
プラスチック類はできるだけ綺麗な状態ですべて出してください。

収集日の当日の朝、午前8時までに出してください。
☆祝日も収集します(年末年始を除く)

※1回に出せる量は、45ℓ相当の袋で3袋分までです。

※プラスチック類とわけて出してください。

プラスチック類

プラスチックの減量にご協力ください。

- ◆硬質・軟質のプラスチック製品
 - ◆プラスチックマークのあるもの
- トレイ、発泡スチロール、ペットボトルのキャップやラベル、玉子のパック、ビニール袋、レジ袋、フィルム、ラップ、CD、DVD、ウレタン等



【出し方】
汚れているものはひとすすぎしてから、透明か半透明の袋に入れる。

- ※ 容器出しも可能ですが、プラスチック容器を使用する場合は、「ごみ出し用」と明記するなど、ごみを入れる容器とわかるようにしてください。
- ※ プラスチックマークがなくても対象となります。
- ※ 有害ごみとわけて出してください。
- ※ **プラスチックは二重袋で出さないでください。**
(プラスチックを入れた袋をいくつかまとめて大きな袋に入れることはしないでください。)



よくいただく質問

Q ひとすすぎって、どこまできれいにすればいいのですか？

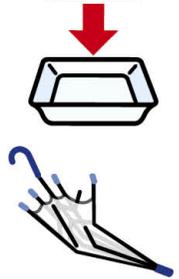
A 残飯等の固形物を取り除き、溜めた水で振り洗いをしてください。汚れがとれないものは**燃やせるごみ**で出してください。



Q ビニール傘はプラスチックで出せますか？

A プラスチックに金属類が含まれる複合素材製品は**燃やせないごみ**となります。

複合素材製品の主な例
ビデオテープ・カセットテープ・ボールペンなど
→燃やせないごみ



有害ごみ

水銀等の希少な資源の再利用をしています。

週1回 プラスチック類の収集日に同時収集

プラスチック類とわけて出す

- ◆スプレー缶、エアゾール缶、カセットボンベ、ライター(使い捨て含む)

【出し方】
中身を使い切ってから、カゴやバケツなどの容器や透明か半透明の袋に入れて「有害ごみ」と表示する。
危険なので穴を開ける必要はありません。



- ◆蛍光管、乾電池、体温計、モバイルバッテリー
- ※ 乾電池は水銀の有無に関係なく有害ごみとなります。
- ※ **電球は燃やせないごみ**で出してください。

【出し方】 空き箱・袋などに入れて「有害ごみ」と表示する。



リサイクルマークが付いている小型充電式電池は、電器店などに設置されているリサイクルBOXに入れてください。

(一社)JBRC ☎03-6403-5673

<https://www.jbrc.com/>

※電池内蔵製品の排出については、ごみ対策課にご相談ください。



中身を使い切ることが困難なとき

スプレー缶 換気の良い場所で、ボロ布等に吹き付ける。もしくは(一社)日本エアゾール協会 ☎ 03-5207-9850にお問い合わせください。

カセットボンベ メーカーまたはカセットボンベお客様センター ☎ 0120-14-9996(平日午前10時~午後5時)にお問い合わせください。

ライター (一社)日本喫煙具協会のホームページ ☎ 03-3845-6121 (http://www.jsaca.or.jp/knowledge_7.html)をご覧ください。

4Rへの取り組み 1.リデュース(ごみを減らそう) 2.リユース(繰り返し使おう)

3.リサイクル(再資源化する) 4.リフューズ(いらぬものは断ろう)